



ヒバクシャ国際署名2019年まとめと交流会

神奈川県が生協と神奈川県原爆被災者の会で作る「ヒバクシャ国際署名生協推進委員会」(當具伸一委員長)は、今年の見組みのまとめと交流会を行いました。冒頭、當具伸一委員長より神奈川県原爆被災者の会丸山進会長にヒバクシャ国際署名目録のお渡しが行われました。署名は累計で40万4,913筆となりました。ご協力ありがとうございました。

創価学会神奈川の皆さまからの6万136筆に神奈川県原爆被災者の会の3万6,200筆を合わせて、神奈川県原爆被災者扱いの署名は50万1,249筆となりました。

この署名は2020年9月上旬まで続けていきます。核兵器のない地球を求め、核兵器禁止条約の早期発効を願い、もう一回り署名を広げていきましょう。

- 日 時 / 2019年11月7日(木) 10:00~12:15
- 会 場 / ワークピア横浜 3階
- 参 加 / 99名(うち、神奈川県原爆被災者の会の皆さま25名)
- 内 容 /

司 会 : 香川 享子(富士フィルム生協地域事業部)
 開会挨拶 : 當具 伸一(ヒバクシャ国際署名生協推進委員会委員長)
 ヒバクシャ国際署名目録お渡し

當具 伸一委員長から丸山進会長へ

挨拶 : 丸山 進(神奈川県原爆被災者の会会長)

映像報告 : 2019ヒロシマ子ども平和スタディツアー
 田中 勇輝(生活クラブ生協政策調整部)

ヒバクシャ国際署名の見組み報告

佐藤 有美子(パルシステム神奈川ゆめコープ理事)

井上 浩子(神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会専務理事)

2020年NPT再検討会議代表派遣の皆さまの紹介
 グループ毎に原爆被災者の会のお話を受けて交流
 2020年NPT再検討会議代表に参加される原爆被災者の会の皆さまの紹介

神奈川県原爆被災者の会から :

木本 征男(神奈川県原爆被災者の会副会長)

まとめ : 山口 友範(ユーコープかながわ県本部長)



全国の署名は1,051万7,872筆となりました。

署名は、ヒバクシャ国際署名連絡会からニューヨークへ代表派遣された日本被団協事務局次長の藤森俊希さんとヒバクシャ国際署名広報担当の鈴木慧南さんを通じて10月11日に国連総会第1委員会議長サチャ・ヨレンティーさんに署名目録として手渡されました。

2019年度福祉事業連絡会視察研修 みどり

神奈川県生協連の福祉事業連絡会では、全国で展開されている福祉事業の先進事例を学び、私たちの事業及び運動に生かすことを目的に、視察研修を年1回開催しています。

今年は栃木県の(社福)ふれあいコープ(竹内明子理事長)を訪問して学びました。お忙しいなか丁寧に説明して頂きました。ありがとうございました。

■ 日時/2019年11月8日(金) 13:00~16:00

■ 場所/(社福)ふれあいコープ(竹内 明子理事長)

本部:栃木県宇都宮市緑5丁目13-6

■ 内容/ふれあいコープについて 竹内 明子 理事長
 事業概要について 砂山 早苗 理事
 “おたがいさま”について 和田佐英子 理事
 10の基本介護について 日野マリ子 理事
 特別養護老人ホーム施設見学



おたがいさまのしくみ

利用したい方
 ○利用料金
 月～金 午前9時～午後5時
 1時間 800円
 (単取り1,000円)
 上記以外の時間および
 土日祝日、8/13～15、
 12/29～1/3
 1時間 1,000円
 (単取り1,200円)
 ○入会金、会費は必要
 ありません
 ○どなたでも利用できます
 ○1時間から利用、以降は
 30分単位です
 ○交通費、実費
 (20円/km) を
 お支払いください

応援したい方(有償ボランティア)
 ○謝礼
 月～金 午前9時～午後5時
 1時間 600円
 (単取り800円)
 上記以外の時間および
 土日祝日、8/13～15、
 12/29～1/3
 1時間 800円
 (単取り1,000円)
 ○入会金、会費は必要ありま
 せん
 ○どなたでもなれます
 資格・経験は問いません
 ○登録料 実費200円を
 いただきます
 ○ボランティア保険制度に
 加入しています

※1時間の利用料金のうち200円は「おたがいさま」の運営費となります

2019かながわ協同組合のつとめ連携開催

いま、「協同」が創る2019全国集会 in kanagawa

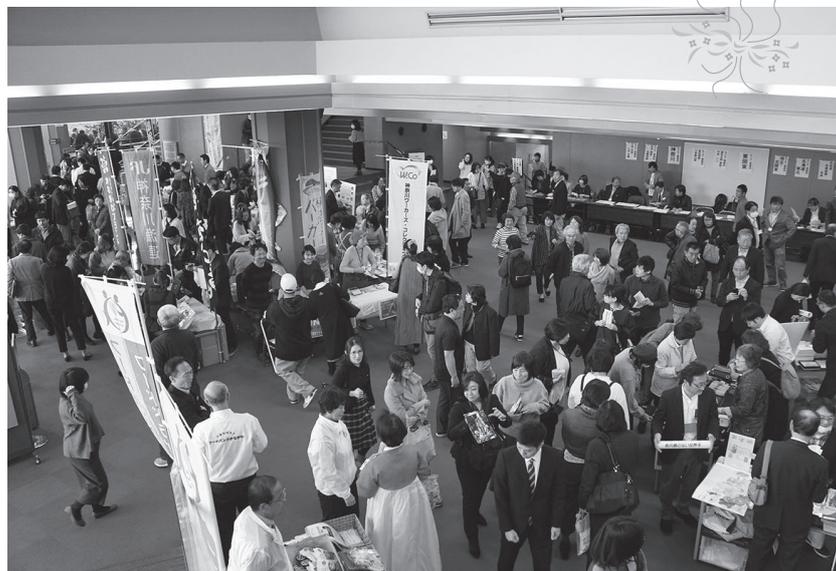
ちがいがおりなす豊かな未来

この全国集会は1987年からほぼ2年おきに日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会により開催されているもので、神奈川県では初めてです。開催にあたり県内の協同組合やNPO法人など34団体で実行委員会を立ち上げ、テーマを決め、約1年半にわたって準備をすすめてきました。神奈川県協同組合連絡協議会が毎年開催してきた「かながわ協同組合のつとめ」は、今年は全国集会に合流して「連携開催」の扱いとしました。

初日の全体会では、ホワイエで会員組織によるブース出展も行われました。

■ 日時/2019年11月29日(金)・30日(土)

■ 参加/1,633名(1日目-852名 2日目-781名)



■ 内容/

1日目(全体会): 神奈川県民ホール 大ホール

オープニングパフォーマンス

(ラッパーFUNIさん)

開会挨拶:

長嶋 喜満

神奈川県協同組合連絡協議会代表

神奈川県農協中央会・代表理事会長

来賓挨拶

黒岩 祐治 神奈川県知事

かながわCo-ネット紹介

當貝 伸一

神奈川県協同組合連絡協議会代表

神奈川県生協連代表理事会長

基調講演 いま、「共に生きる」を問う

安田 菜津紀さん フォトジャーナリスト

パネルディスカッション

加藤 彰彦さん(沖縄大学名誉教授)、裴 安さん((特非)かながわ外国人すまいサポートセンター理事長)、大川 哲郎さん(株大川印刷代表取締役)、山本 菜々子さん(株創造集団440Hz取締役)

2日目(分科会): 神奈川大学横浜キャンパス、ほか

20の分科会に分かれて各分野の実践を交流し、協同の可能性を一緒に考えました。



神奈川まるごと健康づくり

☆神奈川まるごと健康づくりは、組織の枠を超えたつながりづくり、生協自身の健康づくりにもつながっています。

2019 健康チャレンジ

健康づくりは、思ってもなかなかきっかけがないと始めないもの。10月・11月を取り組み期間としました。「いつも出来ていないことを一つ。この機会に。」チャレンジシートは提出しましたか？ 提出された方には素敵なプレゼントがあります。



組合員による健康づくり・健康チェック

★富士フィルム生協地域総代懇談会 講話と健康チェック

- 11月 5日(火) 大井町生涯学習センター
- 11月14日(木) 小田原アリーナ
- 健康チェック参加者：29名



★ユーコープ東戸塚駅前店

- 11月24日(日)
- 健康チェック参加／56名
新規31名：男 7名(69歳～78歳)
女24名(52歳～85歳)
再 25名：男 4名、女21名
- 測定者／者10名



風化させることなく 励まし合いながら 復興していこう そして未来を切り拓いていこう 東日本大震災復興支援まつり2019inみなとみらい

岩手、宮城、福島の方たちの「忘れないでほしい」という思い、復興に向けて前進する人々の思いに寄り添いながら、復興・支援を継続することで応援し、3・11を風化させないための「東日本大震災・復興支援まつり」。今年で7回目となります。今年台風15号・19号が復興途上の東北地方を襲い、同じく震災の被害があった茨城・千葉県などでも被害が発生しました。復興は一直線では成しえません。あらゆる困難を乗り越え、復興を果すためにも、継続的な支援が必要です。

102の出展ブースとステージを通じてみんなで元気よく交流し、つながりを深め、東北の復興に向けたメッセージを発信しました。

神奈川県生協連は健康チェックの企画で参加し交流しました。お天気の関係で靴と靴下を脱ぐ体組成計と足指力計による測定は取りやめましたが、51名もの皆さまが寄って健康チェックをされました。

- 日時／2019年12月7日(土) 10:00～14:00
- 会場／みなとみらい臨海公園 横浜市西区みなとみらい1-1-1
- 主催／生活クラブ生協
- 共催／東日本大震災復興支援まつり実行委員会



健康チェック

- 参加者：51名(新:48名、再3名)
- 測定者：25名(ナチュラルコープヨコハマ、富士フィルム生協、福祉クラブ生協、生活クラブ生協、ユーコープ、神奈川県生協連)
- 測定項目：血圧、ストレス・リラックス度、血管年齢、握力、呼気圧
- 測定使用機器：血圧計、ストレス計、握力計、呼気圧計



川崎市生協運営協議会

フードバンクかながわの視察・体験

神奈川県では、生協・農協・労働福祉団体・横浜YMCAなどで力を合わせて深刻化した日本の貧困化に対し、地域における市民同士の助けあい・支えあいとしてフードバンクかながわを設立し運営しています。

視察では事務局次長の土山雄司さんより、フードバンクシステム（消費するには十分安全であるにもかかわらず廃棄されてしまう食糧の寄贈を受け、支援を必要としている生活困窮者に行政・団体を通じて適切に食料を配る）について説明を受け、実際に寄贈品の選別仕分けと米の袋詰め体験をしました。

参加した郷野智砂子・川崎市生協運営協議会代表は、「食品ロスと生活困窮者の支援、双方の視点からお話しをしていただきとても参考になった。この間各生協ではフードドライブの取り組みが進み、食品提供の広がりを実感しているが、まだまだ支援の必要な方に届けきれていないことを思うと、生協が地域をつなげる一助になればと思った。川崎市生協運営協としてもなにかできることがないか模索していきたい。」と話されました。

- 日時 / 2019年11月18日(月) 14:00~16:00
- 会場 / (公社)フードバンクかながわ(横浜市金沢区富岡東2-4-45)



藤沢市生協運営協議会

みんなの消費生活展(くらしフェスタ藤沢)に参加

第52回みんなの消費生活展(くらしフェスタ藤沢)がくらしについての様々な情報を多くの市民に知ってもらう事を目的にして今年も開催されました。今年のテーマは“元気なこども やさしい暮らし”。暮らしに関するパネル展示、ワークショップや講演会が行われました。

藤沢市生協運営協議会は防災をテーマに、ロープワークと新聞紙スリッパのワークショップ、生協で揃う防災グッズの展示を行いました。

- 名称 / 第52回みんなの消費生活展(くらしフェスタ藤沢)
- 日時 / 2019年11月30日(土)
- 会場 / 湘南台公民館 地下1階ホールほか
藤沢市湘南台1-8
- 参加 / 18団体



お知ろせ

神奈川県生協連 2020賀詞交歓会

happy
new
year

日時：1月7日(火) 10:30~
場所：ワークピア横浜 おしどり・くじゃく

